

# じちかい

伊連自協 No.50

・発行日 令和5年3月1日  
・発行 伊達市連合自治会協議会  
〒052-0024 伊達市鹿島町20番地1  
伊達市役所 総務部総務課自治振興室  
TEL(0142)82-3162 内線318

## 自治会活動紹介

各自治会から寄せられた  
活動の様子をご紹介します。

市街第2区自治会

### 『秋季パークゴルフ大会』

自治会主催の秋季パークゴルフ大会を令和4年10月3日(月)、アルトリパークゴルフ場で開催しました。参加者は12名。心地よい秋風の中、のびのびとクラブを振り、常連の方から初参加の方まで共に楽しむことができました。健康維持に役立つ行事をこれからも実施していきたいと思います。



中央区第14自治会

### 『祝い米贈り』



令和元年までは、敬老感謝・長寿記念として75歳以上の高齢者を対象に「敬老はつらつ交流会」を行い、参加されない人には「敬老祝い米」を贈ってきました。コロナ禍以降は、福祉委員・民生委員などが3グループに分かれ、戸別訪問により対象者およそ210名に長和米2キロを贈り届けています。毎年、感謝の声が会長宅に多く寄せられます。

中央地区第9区自治会

### 『福祉部定例会』



親睦事業は中止ですが、有珠山噴火の避難所（地図写真付）確認、交通安全旗・防犯旗の設置、交通安全・防犯の啓発、花壇づくり、会館整備・清掃、立木伐採、館山下海岸の自主的清掃などを行っています。特に福祉部では定例会（月1回）、後期高齢者確認、春秋の安否確認、災害避難困難者確認など頑張っています。

東連合自治会

### 『東地区とともに25年』 みらい館開館25周年の集い



令和4年6月25日（土）例年開催していた「春の懇親会」や「みらい館祭り」を中止し、「みらい館」開館25周年の集いを開催しました。連合自治会や単位自治会長、来賓など34名が出席し、みらい館の開設前から、自治会活動にご尽力いただいた、顧問の掃部一夫様と前顧問の井川良幸様に感謝状を贈りました。

# 連自協事業報告

当協議会では、三つの委員会を設置しています。  
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各委員会において多くの活動を中止しましたが、  
実施することのできた事業について紹介します。

## 環境福祉委員会

### ○第43回花だんコンクール

今年度は一般の部では7か所の応募、  
模範花だんの部では9か所の応募があり、  
8月8日、審査を行いました。市内のフ  
ラワーマスター2名の協力のもと審査を  
行い入賞花だんは下記のとおり決定しま  
した。

毎年参加いただいている有珠2区自治  
会が花の種類や手入れが評価され今年度  
は優良賞を受賞しました。

模範花だんの部（団体）については東  
3区自治会がデザイン性や手入れを評価  
されマスター賞を受賞しました。

模範花だんの部（個人）については庄  
巻の規模を誇る大西さんと、大きく生き  
生きとした花

を育てている  
岡崎さんがマ  
スター賞を受  
賞しました。

表彰式は10  
月3日、市民  
活動センター  
で開催しまし  
た。



表彰式の様子（「優良賞」有珠2区自治会）

## 第43回花だんコンクール入賞花だん

※敬称略

部 門	名 称	賞
自 治 会 花 だ ん	長和20区自治会	優秀賞
	有珠2区自治会	優良賞
	東1区自治会	努力賞
一 般 花 だ ん	長和ふれあい館	努力賞
	伊達市立図書館	努力賞
個 人 花 だ ん	新田 章雄（長和町）	努力賞
個 人 ガーデニング	板林 慶招（南黄金町）	努力賞
模範花だん（団体）	東3区自治会	マスター賞
	市街18区自治会	
	みらい館	
模範花だん（個人）	大西セツ子（乾町）	マスター賞
	岡崎 重雄（館山下町）	マスター賞
	本田 一智（舟岡町）	
	伊藤 瞳郎（竹原町）	
	佐藤 咲子（竹原町）	
	佐藤 圭子（西関内町）	



模範花壇の部(団体) マスター賞 東3区自治会



模範花壇の部(個人) マスター賞 大西 セツ子



模範花壇の部(個人) マスター賞 岡崎 重雄



自治会花だんの部 優秀賞 長和20区自治会

## 広報委員会

### ○市長と連自協役員との懇談会

1月27日、「市長と連自協役員の懇談会」を開催しました。毎年開催しており、役員の関心の高いテーマについて市長の考えを伺い、意見交換を行っています。

今年度は、菊谷市長との最後の懇談会ということで「市政を振り返って」をテーマに開催しました。

はじめに農務課で進めていく「スマート農業」の取り組み状況について、説明を受けました。北糖工場隣接地でエネルギー供給施設を整備することにより、大規模・中規模施設園芸でのエネルギー・エアを目指していること、遠隔モニタリングにより効率よく就農者を増やし、多



くの品目の生産を安心して行えるように整備していること、また、㈱デンソーが開発したQRコードの活用により生産者情報や農薬・化学肥料情報、出荷情報などの提供ができる仕組みづくりを目指していることをお話しいただきました。

次に都市住宅課で進めていく「市街地再活性化事業」について説明を受けました。旧パチンコ大将軍跡地買い取りに至った経緯や垂直避難（※注）が可能な避難ビルの性質を持つ複合施設建設の構想についてお話しいただきました。

市街地区の役員より「駅前地区の資源も使えるものは活用してもらい、今度の市街地再活性化がいい方向に進んでもらえたらいいと思います」との意見が出され、市長が「駅前地区でできなかつたことも含め、市街地区の再活性化に取り組んでいきたいと思います」と述べられました。

最後に役員と市長の間で意見交換を行いました。自治会運営について、東地区的役員より「役員のなり手不足と、未加入者の問題が深刻だと感じています。例えば未加入者のゴミステーション利用の制限といったような自治会運営に対する市の働きかけをお願いできないでしようか」との意見が出され、市長が「任期中、自治会には大変お世話になりました。自治会は特に防災面では不可欠な存在です。役員の負担軽減のため、電子回覧板や、スマホを活用した自治会活動サポート、

ゴミステーションの管理や自治会費徴収方法の見直しなどの自治会業務サポートといった支援策を検討しています。こういったものをうまく活用していただきたいと思います」と述べられました。

短時間ではありましたが、市政についての市長の思いを直接お聞きすることができ、実りある懇談会となりました。

### （※注）「水平避難」と「垂直避難」



#### ①水平避難（立ち退き避難）

自家を離れて避難場所や近くの高台などへ避難すること。災害危険区域に住んでいる場合、早めに明るいうちに避難する。

#### ②垂直避難（屋内安全確保）

自家や近くの建物の2階以上に避難すること。危険が切迫している場合や避難場所への避難が困難な場合、垂直避難を検討する。

## 花だんコンクール写真パネル展のお知らせ

第43回花だんコンクール写真パネル展を開催します。会場は昨年に引き続き伊達信金コスモスホールアトリウムです。今年度の入賞花壇と模範花壇、合わせて16点の写真を展示します。今年度も色とりどりの素敵な花だんが勢ぞろいしています。ぜひお越しください。※入場の際は、手指消毒の実施等感染症拡大防止対策へのご協力ををお願いいたします。

● 3月15日（水）午前11時～3月22日（水）午前10時

● 場所：伊達信金コスモスホールアトリウム

## コミセン紹介

## 有珠地区コミセン「白鳥館」

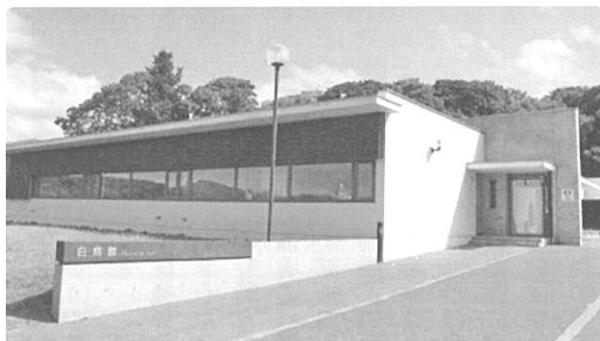
コミセンとは…コミュニティセンターの略称。集会や学習、軽スポーツ、料理教室などのさまざまな活動を通じ、地域の皆さん的生活文化や福祉の向上を目的に整備された施設です。コミセンには非常用発電機が設置されており、不測の停電時には備え付けのプロパンガスを使用して電力を確保することができます。

市には4か所のコミセンがあり、自治会を中心として組織された運営協議会がコミセンの管理運営を行っています。

今回は有珠地区コミセン「白鳥館」をご紹介します。白鳥館は、平成11年にオープンし、多目的ホールを中心に研修室2室、和室2室、調理実習室などを備えています。駐車場には紙類回収庫を設置しています。多目的ホールで使用できる遊具や軽スポーツ用具（バドミントン、スポンジテニス、卓球等）、和室で遊べるゲーム類（麻雀、囲碁、将棋、トランプ等）を無料で貸し出しています。ロビーには「有珠山文庫（図書コーナー）」を設置しており、地域町民が自由に読書をしたり、本を借りたりする機会を提供しています。

運営協議会主催のイベントとしては、毎年「白鳥

館まつり」を開催しています。子ども縁日や地元特産品の即売会、bingo大会、じゃんけんゲーム、もちまき大会、フラダンスやバンド演奏、小学生によるよさこいソーランなど様々な催しを楽しむことができ、有珠地区住民相互の親睦を深める大変良い機会となっています。



場所：伊達市有珠町41-2

電話：38-3270（予約は13時～17時）

利用例：自治会（イベント、会議、研修会）、長生大学、俳句、フロアカーリング、軽体操、レク、江差追分（民謡）、カラオケ、卓球など

## 自治会に加入しましょう

### Q&A



#### Q 1. 自治会って何をしているんですか？

A. 例えばゴミステーションが壊れてしまった時に修理したり、ゴミステーションの周りに散らかったゴミを片付けたり、草刈りをしたりといった維持・管理は自治会で行っています。また、地域の防犯効果を高めるため電柱に設置されている防犯灯も自治会で維持・管理や、電気料の支払いも行っています。さらに広報「だて」の配布や回覧板の回覧も自治会で行っています。加えて、会員同士の親睦を図るために花見や運動会、敬老会、子ども会、お祭りなどを行っている自治会もあります。特に重要な活動として災害に備え、市と連携して避難行動をスムーズにできるように体制を整えています。「自治会でこんな活動があればいいのに」というアイデアがありましたらぜひ自治会へお伝えください。

#### Q 2. 自治会に加入するメリットを教えてほしいのですが・・・。

A. 例えば噴火や地震、大雨等の自然災害が発生し、さらに停電、断水などが起こった時、誰もが不安だと思います。そんな時、ご近所の方や自治会の方から情報をもらったり、顔を見て話をしたりすることもできることがあります。もちろん、自治会に加入しなくてもご近所づきあいはできますが、自治会に加入することにより一層地域での連帯感を強め、また、ご近所の方との交流も深まりやすいのではないかと思います。「遠くの親戚より近くの他人」「向こう三軒両隣」という言葉があるように、ご近所の方と「顔の見える関係」を作つておくことは、地域で長く安心して暮らしていくうえでいつかきっと役に立つものと考えます。また、「顔の見える関係」ができると、災害直後の救助や避難活動をスムーズに行なうことが期待できます。ぜひ自治会に加入し、地域での連帯感を深める中で「顔の見える関係」を築き、助け合い支えあって生活していただきたいと思います。



### 編集後記 (事務局より)

花だんコンクールを機に自分でもお花を育て始めました。水やり、草取り、花がら摘みなど、最初は大変に感じましたが、ご近所の方に教えてもらいながら楽しんでいます。そして生き生きと咲く姿に元気をもらっています。みなさんもお花のある生活を始めてみませんか？